



### ■悪しき策略の同盟

Psa 2:1 なにゆえ、もろもろの国びとは騒ぎたち、もろもろの民はむなしい事をたくらむのか。:2 地のもろもろの王は立ち構え、もろもろのつかさはともに、はかり、主とその油そそがれた者にと逆らって言う、

Gen 11:4 彼らはまた言った、「さあ、町と塔とを建てて、その頂を天に届かせよう。そしてわれわれは名を上げて、全地のおもてに散るのを免れよう」。:6 「民は一つで、みな同じ言葉である。・・・」

2Ch 20:10 今アンモン、モアブ、およびセイル山の人々（エドム人）をごらんさい。昔イスラエルがエジプトの国から出てきた時、あなたはイスラエルに彼らを侵すことをゆるされなかったので、イスラエルは彼らを離れて、滅ぼしませんでした。

### ■士師記の時代（サムエルの証言）

1Sm 12:9 しかし、彼らがその神、主を忘れたので、主は彼らをハゾルの王ヤビンの軍の長シセラの手に渡し、またペリシテびとの手とモアブの王の手にわたされた。そこで彼らがイスラエルを攻めたので、:10 民は主に呼ばわって言った、『われわれは主を捨て、バアルとアシタロテに仕えて、罪を犯しました。今、われわれを敵の手から救い出してください。われわれはあなたに仕えます』。:11 主はエルバアル（ギデオン）とバラクとエフタとサムエルをつかわして、あなたがたを周囲の敵の手から救い出されたので、あなたがたは安らかに住むことができた。:12 ところが、アンモンびとの王ナハンが攻めてくるのを見たとき、

### ■イスラエルの名、主の名に対して戦う

1Sm 17:43・・・ペリシテびとは、また神々の名によってダビデをのろった。:45 ダビデは・・・わたしは万軍の主の名、すなわち、おまえがいどんだ、イスラエルの軍の神の名によって、おまえに立ち向かう。

Lke 23:1 群衆はみな立ちあがって、イエスをピラトのところへ連れて行った。:12 ヘロデ（エドム人）とピラト（ローマ人）とは以前は互に敵視していたが、この日に親しい仲になった。

### ■敗北者は恐れと恥

Jer 20:11・・・わたしに打ち勝つことはできない。彼らは、なし遂げることができなくて、大いに恥をかく。その恥は、いつまでも忘れられることはない。

Jer 42:18・・・あなたがたは、のろいとなり、恐怖となり、ののしりとなり、はずかしめとなる。あなたがたは再びこの所を見ることができない。

Jer 48:39 ああ、モアブはついに滅びた。・・・モアブは恥じて顔をそむけた。モアブはその周囲のすべての者の笑い草となり恐れとなった』。

Jer 49:13・・・ボズラは驚きとなり、ののしりとなり、荒地となり、のろいとなる。その町々は長く荒地となる』。

### ■私は主であることを知る

Ezk 33:29 彼らがおこなったすべての憎むべきことのために、わたしがこの国を全く荒す時、彼らはわたしが主であることを知る。

Exd 20:2 「わたしはあなたの神、主であって、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。:3 あなたはわたしのほかに、なにものをも神としてはならない。